

当院職員における新型コロナウイルス感染症の発生について【第1報】

11月20日（金）に当院病棟勤務の看護職員1名がPCR検査で陽性となり、新型コロナウイルス感染症が確認されました。

常日頃より、業務中はマスクの着用・手指消毒の徹底・日々の健康管理を実施しており、今回も体調に異変を感じた日から自宅療養とするなどの対応をしておりました。

現在、笛吹市の所轄保健所と連携を取り、濃厚接触者の有無、当該職員と接触のあった患者様、職員に対するPCR検査の実施などの対応を進めている状況であり、検査結果を踏まえて、保健所と連携しながら随時対策を講じてまいります。

当院として、より一層の感染防止を徹底し、安全な医療の提供に努めてまいります。皆様にはご迷惑をおかけしますが、ご理解の程よろしくお願い申し上げます。



笛吹中央病院
FUEFUKI CENTRAL HOSPITAL

令和2年11月20日
病院長 尾崎 由基男
055-262-2185